

令和 2 年度 近畿情報高等専修学校教育自己診断アンケート

調査結果報告書

令和 3 年 5 月 1 日

学校法人 東洋学園

近畿情報高等専修学校

< 目 次 >

I	調査の概要	
II	分類（I）学校教育自己診断アンケート（生徒用）	1
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①学校教育・生活の評価 ②生徒・進路指導の評価	
	③学校行事・課外活動の評価 ④人権教育の評価	
	⑤教員・学校設備の評価 ⑥学校の特色の評価	
III	分類（II）学校教育自己診断アンケート（教職員用）	5
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①教育活動に関するもの ②生徒に関するもの	
	③学校経営に関するもの	
IV	分類（III）学校教育自己診断アンケート（保護者用）	8
	1. 評価の観点からの集計・分析	
	（1）評価の観点	
	（2）観点別の集計・分析	
	①教育活動に関するもの ②学校経営に関するもの	

## I 調査の概要

### (1) 調査の名称

「令和 2 年度 学校教育自己診断アンケート」

### (2) 調査方法

「質問紙法・無記名式」

### (3) 調査期間

「令和 3 年 1 月 13 日（水）～ 令和 3 年 3 月 18 日（木）」

### (4) 回答者数

生徒・・・ 495 名

教職員・・・ 35 名

保護者・・・ 209 名

### (5) 調査の概要

#### 1. 生徒

- ①学校生活・授業の評価
- ②生活・進路指導の評価
- ③課外活動・行事の評価
- ④人権教育の評価
- ⑤教師・学校設備の評価
- ⑥学校の特色の評価

#### 2. 教職員

- ①教育活動に関するもの
- ②学校経営に関するもの

#### 3. 保護者

- ①教育活動に関するもの
- ②学校経営に関するもの

## II 分類（I）学校教育自己診断アンケート（生徒用）

### 1. 評価の観点からの集計・分析

#### (1) 評価の観点の定義

生徒用のアンケートは、内容が多岐にわたっており、分析するにあたり、診断内容を1~11を①「学校生活・授業」12~21を②「生活指導・進路指導」22~29を③「課外活動・行事」30~32を④「人権教育」33~36を⑤「教師・学校設備」37~40を⑥「学校の特色」に分類する。

#### (2) 観点別の集計・分析

分類：「学校生活・授業」、「生徒指導・進路指導」、「課外活動・行事」、「人権教育」、「教師・学校設備」、「学校の特色」を学年別に評価を集計し、それに基づき分析する。

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類	診 斷 内 容	学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう 思わない
学校生活・授業	1 学校に行くのが楽しい。	1年	34.5%	42.7%	15.6%	7.2%
		2年	36.1%	39.0%	17.1%	7.8%
		3年	41.4%	33.0%	22.0%	3.6%
	2 自分の学級は楽しい。	1年	45.7%	35.3%	9.5%	9.5%
		2年	39.2%	36.4%	18.2%	6.2%
		3年	42.0%	42.6%	13.2%	2.2%
	3 私は、自分からあいさつをしている。	1年	25.9%	39.5%	23.3%	11.3%
		2年	38.1%	35.4%	18.7%	7.8%
		3年	33.2%	44.8%	15.4%	6.6%
	4 授業はわかりやすく楽しい。	1年	21.1%	47.9%	25.7%	5.3%
		2年	21.5%	50.5%	19.7%	8.3%
		3年	24.4%	46.3%	19.1%	10.2%
生活指導・進路指導	5 授業を進める速さはちょうどよい。	1年	17.6%	54.4%	20.3%	7.7%
		2年	22.6%	46.8%	22.3%	8.3%
		3年	37.6%	40.4%	14.7%	7.3%
	6 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	1年	27.7%	44.9%	18.5%	8.9%
		2年	32.4%	45.3%	13.0%	9.3%
		3年	40.6%	37.5%	13.9%	8.0%
	7 私は、態度よく集中して授業を受けることができる。	1年	29.5%	44.3%	17.3%	8.9%
		2年	37.2%	35.9%	17.1%	9.8%
		3年	33.2%	44.8%	12.5%	9.5%
	8 私は、板書をしっかりノートにとっている。	1年	42.7%	38.9%	13.1%	5.3%
		2年	41.3%	31.7%	19.2%	7.8%
		3年	39.9%	36.7%	13.9%	9.5%
	9 私は、レポート・課題を忘れず期限までに提出している。	1年	39.1%	32.9%	19.7%	8.3%
		2年	34.0%	43.7%	13.0%	9.3%
		3年	50.9%	36.0%	9.5%	3.6%
	10 先生は、学習で自分が努力したことを認めてくれる。	1年	38.5%	40.7%	14.9%	5.9%
		2年	43.3%	32.8%	20.8%	3.1%
		3年	38.4%	40.4%	13.2%	8.0%
	11 学習の評価については、納得できる。	1年	39.1%	46.7%	7.7%	6.5%
		2年	38.7%	39.5%	12.5%	9.3%
		3年	43.6%	38.9%	13.9%	3.6%
生活指導・進路指導	12 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	1年	36.7%	44.9%	11.3%	7.1%
		2年	36.1%	41.1%	16.6%	6.2%
		3年	44.3%	36.7%	10.2%	8.8%
	13 先生はいじめなど私たちが困っていることについて真剣に対応してくれる。	1年	49.3%	34.1%	8.9%	7.7%
		2年	38.1%	40.6%	15.1%	6.2%
		3年	39.8%	39.7%	13.2%	7.3%
	14 担任の先生以外にも保健室や相談室等で、気軽に相談することができる先生がいる。	1年	29.5%	49.7%	12.5%	8.3%
		2年	41.3%	33.8%	15.6%	9.3%
		3年	35.4%	41.9%	16.1%	6.6%
	15 私は、校則や決まりをよく守っている。	1年	46.9%	38.9%	10.1%	4.1%
		2年	37.6%	38.0%	16.1%	8.3%
		3年	39.8%	41.9%	11.0%	7.3%
	16 学校生活についての先生の指導は納得できる。	1年	40.9%	40.7%	11.9%	6.5%
		2年	41.4%	32.2%	17.1%	9.3%
		3年	41.4%	35.2%	13.9%	9.5%

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類	診 斷 内 容	学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そ う 思 わ な い
生活指導・進路指導	17 学校は、生活規律や学習規律などの基本的習慣を身につけるよう力を入れている。	1年	33.7%	49.1%	13.1%	4.1%
		2年	35.5%	36.4%	20.3%	7.8%
		3年	36.9%	43.3%	11.0%	8.8%
	18 将来の進路や生き方について考える機会がある。	1年	49.9%	37.1%	7.1%	5.9%
		2年	51.2%	32.2%	15.1%	1.5%
		3年	50.9%	36.0%	5.8%	7.3%
	19 進路に関する情報は十分に提供されている。	1年	39.7%	46.1%	10.1%	4.1%
		2年	36.6%	51.0%	10.4%	2.0%
		3年	46.5%	43.3%	7.3%	2.9%
課外活動・行事	20 進路指導室は利用しやすい。	1年	27.1%	41.9%	19.1%	11.9%
		2年	26.7%	45.8%	16.6%	10.9%
		3年	42.0%	38.2%	14.7%	5.1%
	21 ホームルーム活動は活発である。	1年	28.3%	48.5%	14.3%	8.9%
		2年	22.5%	52.6%	17.1%	7.8%
		3年	35.4%	37.5%	17.6%	9.5%
	22 ボウリング大会は楽しい。	1年	65.5%	19.7%	5.3%	9.5%
		2年	40.7%	40.6%	12.5%	6.2%
		3年	47.9%	31.6%	11.7%	8.8%
人権教育	23 文化祭は楽しい。	1年	37.3%	32.3%	15.5%	14.9%
		2年	28.3%	49.4%	12.5%	9.8%
		3年	38.4%	33.0%	11.0%	17.6%
	24 修学旅行は楽しい。	1年				
		2年	43.8%	37.5%	12.5%	6.2%
		3年	56.0%	30.1%	9.5%	4.4%
	25 私は、体育競技会や文化祭等の行事に積極的に参加している。	1年	40.9%	35.3%	13.7%	10.1%
		2年	43.9%	28.6%	18.2%	9.3%
		3年	38.4%	35.2%	13.2%	13.2%
人権教育	26 もっと興味のある行事を増やしてほしい。	1年	49.9%	33.5%	8.3%	8.3%
		2年	37.6%	35.4%	12.5%	14.5%
		3年	37.0%	28.6%	22.7%	11.7%
	27 クラブ活動は活発である。	1年	30.1%	31.1%	24.5%	14.3%
		2年	36.1%	32.2%	13.0%	18.7%
		3年	43.5%	34.5%	12.5%	9.5%
	28 私は、生徒会・クラブ活動に積極的に取り組んでいる。	1年	30.1%	37.7%	19.7%	12.5%
		2年	22.6%	51.0%	9.3%	17.1%
		3年	29.5%	38.2%	19.1%	13.2%
人権教育	29 近情タイムズは、学校の様子がよくわかる。	1年	20.5%	43.7%	21.5%	14.3%
		2年	16.9%	52.0%	21.8%	9.3%
		3年	33.2%	44.1%	14.7%	8.0%
	30 命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。	1年	41.5%	39.5%	11.3%	7.7%
		2年	38.2%	34.8%	19.2%	7.8%
		3年	34.7%	42.6%	11.7%	11.0%
人権教育	31 人権について学ぶ機会がある。	1年	37.9%	39.5%	15.5%	7.1%
		2年	29.2%	42.7%	15.6%	12.5%
		3年	36.2%	39.7%	13.9%	10.2%
	32 学校で、男女は平等に扱われている。	1年	25.3%	43.7%	21.5%	9.5%
		2年	24.2%	44.7%	17.1%	14.0%
		3年	41.4%	35.2%	17.6%	5.8%

学校教育自己診断アンケート（生徒用）集計（%）

分類	診 斷 内 容	学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そ う 思 わ な い
教 師・学 校 設 備	33 先生は、お互いに協力し合っている。	1年	44.5%	38.3%	11.3%	5.9%
		2年	29.8%	48.4%	9.3%	12.5%
		3年	44.3%	38.2%	9.5%	8.0%
	34 先生は、責任をもって、授業やその他の仕事に当たっている。	1年	46.9%	41.3%	5.3%	6.5%
		2年	37.6%	41.6%	13.0%	7.8%
		3年	45.8%	34.5%	9.5%	10.2%
	35 学校で、事件・地震や火災などがおこった場合、どう行動したらよいか、知らされている。	1年	44.5%	43.1%	7.1%	5.3%
		2年	50.1%	37.5%	6.2%	6.2%
		3年	37.6%	40.4%	13.2%	8.8%
	36 学校の施設や設備、学校で使う道具や器具がこわれたときは、すぐに修理したり、取り替えたりしてくれる。	1年	25.4%	50.8%	14.9%	8.9%
		2年	28.2%	50.0%	18.7%	3.1%
		3年	40.6%	33.0%	13.9%	12.5%
学 校 の 特 色	37 この学校には、他の学校にない特色がある。	1年	35.5%	44.3%	13.1%	7.1%
		2年	37.1%	40.1%	14.5%	8.3%
		3年	48.7%	25.7%	20.5%	5.1%
	38 学校は、資格・検定の取得に力を入れている。	1年	46.3%	43.7%	5.3%	4.7%
		2年	50.1%	28.1%	12.5%	9.3%
		3年	37.6%	38.2%	14.7%	9.5%
	39 ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある。	1年	57.1%	36.5%	3.5%	2.9%
		2年	45.9%	35.4%	12.5%	6.2%
		3年	41.4%	36.7%	13.9%	8.0%
	40 授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある。	1年	40.9%	40.1%	10.1%	8.9%
		2年	41.3%	34.3%	14.0%	10.4%
		3年	39.2%	36.7%	18.3%	5.8%

## 生徒からの学校教育自己評価の分析

### ①「学校生活・授業」1~11

質問の多くで、半数以上の生徒が好意的に受け止めているが、各項目でのC・D評価の数字が0に近づくように一層の努力を積みたい。

項目.3 「私は、自分からあいさつをしている」という質問に対し、C,Dの回答の数字が大きい。有志の生徒による朝のあいさつ運動や生徒会によるあいさつ運動の取り組みも行っている。今後の成果を期待したい。項目.7 「私は、態度よく集中して授業を受けることができる。」という質問に対し肯定的な回答が1年生で多い。前年度くらべて成果が着実に見えて来ている。

項目.9 「私は、レポート・課題を忘れず期限までに提出している。」では学年が上がるにつれて肯定的な回答が多くなっており、教科指導の成果が表れるかたちとなっている。

### ②「生活指導・進路指導」12~21

「生徒指導・進路指導」の項目を学年別に見てみると、昨年度までは1年生で好意的でない評価が多かったが、今回、コロナ禍の難しい状況の中ではあったが様々な教員と関わりを持つことで本校教員の思いを伝え、しっかりと本校の教育方針を理解してもらうことができている。三学年でも多くの生徒が好意的な評価を出している。本校の「生徒に寄り添った指導」の成果が本校で過ごした時間と共に着実に実っていると感じたい。今後もより一層生徒と共に成長したい。項目.18~20 「進路指導」に関わる項目についてはこれまで一、二学年で好意的評価が少なかったが、土曜学習等の機会を利用した進路の取り組みにより改善される結果となった。引き続き早い時期からの進路への意識啓発に努める。

### ③「課外活動・行事」22~29

質問の多くで、半数以上の生徒が比較的好意的に受け止めている。2学年の修学旅行については欠席者がいたため好意的な数字が昨年度下に比べて下降している。全体的に見るとコロナ禍においても生徒にとっては行事を楽しみたいと思っているのが伝わる回答となっている。期待に答えられるよう取り組みたい。項目.27 「クラブ活動は活発である」の好意的数字が下降している。コロナ禍ではあるが感染症対策を徹底し、できるだけ通常に近いかたちのクラブ活動で生徒の成長を期待する。

### ④「人権教育」30~32

項目.30 「命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある」という質問に対して、全ての生徒から好意的評価を得られていない。学年ごとに、「いじめ」「就職差別」「障害について」「コロナ感染者について」など様々な状況や立場を課題としながら日常の全ての時間を通じて伝わるようを行うことが重要である。

### ⑤「教師・学校設備」33~36

項目.33の解答がこれまでになく肯定的な回答が多い。学年としての協力体制が生徒にも伝わる結果となっている。教師の姿が必ず生徒に影響を与える。生徒と共に日々努力を積む。

### ⑥「学校の特色」37~40

概ね好意的評価を得ている。1年生での回答が顕著である。項目.38 「学校は、資格・検定の取得に力を入れている」と項目.39 「ビデオ、スライドなどの視聴覚機器やコンピュータなどを使う機会がよくある」の質問に、高評価が出ている。教室のプロジェクターを活かした授業を開いている成果が出ている。資格・検定については補習授業の充実と共に生徒の検定への意識向上につながっている。タブレットを授業で活用し活性化を図っている。

項目.40 「授業などで、豊かな心や人の生き方について考える機会がある」の質問では満足の行く数字が出ていない。若い教員が増えていく中で豊かな心を教師側が持ち、生徒と共に「考える」機会を作りたい。

### III 分類(II) 学校教育自己診断アンケート(教職員用)

#### 1. 評価の観点からの集計・分析

##### (1) 評価の観点

教職員用アンケートについて、診断内容の1~33を「教育活動に関するもの」、34~56を「学校経営に関するもの」とし、この2つの観点から分析する。

##### (2) 観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、分析する。

#### 教職員用学校教育自己診断アンケート集計(%)

##### 1 教育活動に関するもの

	診 斷 内 容	A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1	学校の教育課程について、教職員で日常的に話し合っている。	23.0%	57.1%	11.4%	8.5%
2	各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている。	20.1%	60.0%	8.5%	11.4%
3	この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。	20.1%	57.1%	17.1%	5.7%
4	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている。	28.7%	51.4%	11.4%	8.5%
5	教員は生徒の意見をよく聞いている。	42.9%	40.0%	17.1%	0.0%
6	学校は、教育活動全般について、生徒や保護者の願いに応えている。	34.4%	54.2%	11.4%	0.0%
7	年間の学習指導計画について、各教科で話し合っている。	37.3%	42.8%	8.5%	11.4%
8	各教科において、教材の精選・工夫を行っている。	31.5%	45.7%	17.1%	5.7%
9	この学校では少人数指導を取り入れるなど、指導方法の工夫・改善に努めている。	34.4%	42.8%	20.0%	2.8%
10	指導内容について、他の教科の担当者と話し合う機会がある。	45.8%	40.0%	8.5%	5.7%
11	この学校では、創意工夫を生かした総合的な学習の時間を実施している。	28.7%	54.2%	11.4%	5.7%
12	思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている。	28.7%	45.7%	22.8%	2.8%
13	生徒の実態をふまえ、基礎学習を行うなど、指導方法の工夫・改善を行っている。	22.9%	40.0%	25.7%	11.4%
14	グループ学習を行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている。	20.1%	51.4%	20.0%	8.5%
15	この学校では、到達度の低い生徒に対する学習指導について、全校的課題として取り組んでいる。	25.8%	48.5%	20.0%	5.7%
16	生徒の学習意欲に応じて、学習指導の方法や内容について工夫している。	28.7%	45.7%	17.1%	8.5%
17	評価の在り方について話し合う機会がある。	34.4%	42.8%	22.8%	0.0%
18	この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。	25.9%	48.5%	14.2%	11.4%
19	生徒による問題行動が起こった時、組織的に対応できる体制が整っている。	25.8%	51.4%	17.1%	5.7%
20	様々な問題行動の防止のための早期指導に学校全体で取り組んでいる。	20.1%	60.0%	17.1%	2.8%
21	教育相談体制が整備されており、生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる。	54.5%	34.2%	8.5%	2.8%
22	この学校では、生徒指導において、家庭との連携ができている。	31.5%	51.4%	11.4%	5.7%
23	生徒指導において、警察・少年サポートセンター・子ども家庭センター等の関係諸機関との連携ができている。	37.2%	51.4%	11.4%	0.0%
24	校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、教職員の間で話し合う機会がある。	25.8%	45.7%	17.1%	11.4%
25	生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい情報提供を行っている。	31.6%	45.7%	14.2%	8.5%
26	ホームルーム活動を中心とした学校経営の改善に、学級や学年、学校全体で取り組んでいる。	37.3%	42.8%	11.4%	8.5%
27	学校行事が生徒にとって魅力あるものとするために、工夫・改善を行っている。	25.8%	37.1%	25.7%	11.4%
28	学校行事活動を通じて、主体的に活動できるよう学校全体で支援している。	25.9%	54.2%	14.2%	5.7%
29	学校として、部活動の活性化について工夫している。	37.3%	31.4%	22.8%	8.5%
30	この学校は、情報リテラシーを高める教育に取り組んでいる。	37.3%	48.5%	11.4%	2.8%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計 (%)

1 教育活動に関するもの

	診 斷 内 容	A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
31	教育活動において、生徒に社会規範や市民道徳を守る意識が育まれる機会をつくるよう配慮している。	11.6%	42.8%	37.1%	8.5%
32	教育活動において、奉仕等の体験学習やボランティア活動が活発に行われている。	23.0%	54.2%	20.0%	2.8%
33	人権尊重に関する様々な課題や指導方法について、全教職員で話し合っている。	34.4%	45.7%	11.4%	8.5%

教職員用学校教育自己診断アンケート集計 (%)

2 学校運営に関するもの

	診 斷 内 容	A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
34	本校の教育理念や学校運営についての考え方を教職員が理解している。	23.0%	57.1%	14.2%	5.7%
35	教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされている。	28.7%	54.2%	11.4%	5.7%
36	各分掌が学校運営のなかで重要な役割をはたしている。	25.9%	54.2%	11.4%	8.5%
37	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われている。	48.6%	45.7%	5.7%	0.0%
38	職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として機能している。	34.4%	51.4%	8.5%	5.7%
39	教職員間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。	34.5%	48.5%	14.2%	2.8%
40	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができている。	31.6%	51.4%	8.5%	8.5%
41	この職場においては、教職員の服務規律への自覚がある。	40.1%	48.5%	11.4%	0.0%
42	事故・事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化されている。	23.0%	57.1%	17.1%	2.8%
43	学校予算は一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている。	28.8%	48.5%	14.2%	8.5%
44	この学校では、生徒の生活の場として、ゆとりと潤いのある教育環境作りに努力している。	22.9%	51.4%	20.0%	5.7%
45	この学校では、清掃がいいとどいている。	34.4%	42.8%	22.8%	0.0%
46	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	37.4%	34.2%	14.2%	14.2%
47	コンピュータ等の情報機器が、授業などで活用されている。	25.8%	45.7%	20.0%	8.5%
48	初任者等、経験の少ない教職員の育成に努めている。	20.1%	60.0%	17.1%	2.8%
49	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。	42.9%	40.0%	17.1%	0.0%
50	教員の間で、授業方法等について検討する機会を設けている。	25.9%	54.2%	11.4%	8.5%
51	公文書の收受、発送、保管に対する管理がなされている。	28.8%	54.2%	14.2%	2.8%
52	指導要録の記入、点検が適正に行われている。	42.9%	40.0%	11.4%	5.7%
53	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立されている。	28.7%	45.7%	17.1%	8.5%
54	教育活動に必要な情報について、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	37.3%	48.5%	14.2%	0.0%
55	保護者や地域の人々と接する機会を設けている。	20.1%	54.2%	20.0%	5.7%
56	中学校との連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	28.8%	54.2%	14.2%	2.8%

## 教職員からの学校教育自己評価の分析

### 1、教育活動に関するもの 1～33

殆どの質問に対して、比較的好意的評価が出ている。項目.3「この学校の教育活動には、他の学校にない特色がある。」の質問に対して、好意的評価が出ている。家庭訪問等を頻繁に行う本校の教育方針である常に生徒に寄り添う指導に対しての協働感が表れている。

項目.7にある年間の学習指導計画について、各教科での話し合いが密になされて来ている。前年度の課題であった10の項目も肯定的な評価が多く、各教科での確認・意思の疎通をしっかり取れているように思う。

項目.12思考力を重視した問題解決的な学習指導を行えていない現状が見えるので、具体的な方法を今後模索していきたい。信頼関係21.22.23の項目において教員が自ら進んで生徒の指導報告を保護者に行い、信頼関係の構築に努めている様子が伺える。授業力向上委員会の活性化、若手教員の計画的育成、等が機能してきている。今後も継続的に取り組み、教職員の協働、共感につなげたい。

### 2、学校運営に関するもの 34～56

学校設備面では殆どの項目で概ね好意的評価である。

項目.45「この学校では、清掃がいきとどいている」の評価が毎年良い。小さなことではあるが、学校生活の中では大切なことである。

項目.49では他の教員の授業を見学し、自己研鑽につなげていると受け取れる。

#### IV 分類(III) 学校教育自己診断アンケート（保護者用）

##### 1. 評価の観点からの集計・分析

###### (1) 評価の観点

保護者用アンケートについて、診断内容の1～20を「教育活動に関するもの」20～30を「学校運営に関するもの」とし、この2つの観点から分析する。

###### (2) 観点別の集計・分析

「教育活動に関するもの」、「学校運営に関するもの」を評価集計し、それに基づき分析する。

##### 保護者用学校教育自己診断アンケート集計 (%)

###### 1 教育活動に関するもの

	診 斷 内 容	学年	A	B	C	D
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1	子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	1年	28.8%	41.5%	16.8%	12.9%
		2年	25.2%	52.7%	19.4%	2.7%
		3年	25.1%	56.6%	15.0%	3.3%
2	子どもは、自分の学級が楽しいと言っている。	1年	26.2%	48.0%	20.7%	5.1%
		2年	21.0%	54.1%	19.4%	5.5%
		3年	23.4%	55.0%	16.6%	5.0%
3	学校の雰囲気がよく、生徒が生き生きしている。	1年	28.7%	48.0%	23.3%	0.0%
		2年	32.1%	47.2%	16.6%	4.1%
		3年	35.1%	45.0%	16.6%	3.3%
4	先生は子どもを理解している。	1年	47.0%	49.3%	2.5%	1.2%
		2年	40.3%	47.2%	12.5%	0.0%
		3年	26.7%	58.3%	15.0%	0.0%
5	学校は、保護者の願いにこたえている。	1年	36.6%	51.9%	7.7%	3.8%
		2年	22.4%	63.8%	12.5%	1.3%
		3年	26.8%	56.6%	15.0%	1.6%
6	通知表は、子どもの学力や達成度をわかりやすく表すように工夫されている。	1年	35.3%	51.9%	6.4%	6.4%
		2年	22.4%	66.6%	9.7%	1.3%
		3年	21.8%	66.6%	10.0%	1.6%
7	先生は子どもの評価を適切・公平に行っている。	1年	41.8%	51.9%	5.1%	1.2%
		2年	36.2%	59.7%	4.1%	0.0%
		3年	38.4%	56.6%	5.0%	0.0%
8	学校は、保護者の相談に適切に応じてくれる。	1年	52.2%	40.2%	5.1%	2.5%
		2年	33.4%	56.9%	9.7%	0.0%
		3年	31.8%	58.3%	8.3%	1.6%
9	先生は子どもの間違った行動を厳しく指導してくれる。	1年	43.0%	46.7%	10.3%	0.0%
		2年	26.4%	62.5%	11.1%	0.0%
		3年	23.4%	63.3%	13.3%	0.0%
10	学校はいじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	1年	47.0%	41.5%	7.7%	3.8%
		2年	25.1%	61.1%	12.5%	1.3%
		3年	23.4%	65.0%	11.6%	0.0%
11	子どもの心身の健康について、気軽に先生に相談できる。	1年	50.9%	44.1%	3.8%	1.2%
		2年	33.4%	55.5%	11.1%	0.0%
		3年	31.8%	61.6%	6.6%	0.0%
12	学校の生徒指導の方針に共感できる。	1年	35.2%	53.2%	11.6%	0.0%
		2年	25.1%	65.2%	9.7%	0.0%
		3年	23.4%	66.6%	10.0%	0.0%
13	学校は将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	1年	49.6%	46.7%	1.2%	2.5%
		2年	36.3%	52.7%	9.7%	1.3%
		3年	36.8%	53.3%	8.3%	1.6%
14	進路指導面で、学校は家庭への進路や意思疎通を、きめ細かく行っている。	1年	45.6%	50.6%	3.8%	0.0%
		2年	30.7%	55.5%	13.8%	0.0%
		3年	31.8%	51.6%	16.6%	0.0%
15	学校は、進路に関して、家庭への連絡や適切な情報提供を行っている。	1年	40.5%	48.0%	5.1%	6.4%
		2年	37.6%	47.2%	12.5%	2.7%
		3年	31.8%	53.3%	11.6%	3.3%
16	文化祭や体育競技会・宿泊行事などの学校行事は、積極的に参加できるよう工夫されている。	1年	43.0%	54.5%	2.5%	0.0%
		2年	26.6%	55.5%	16.6%	1.3%
		3年	28.5%	56.6%	13.3%	1.6%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計 (%)

1 教育活動に関するもの

診 斷 内 容	学年	A	B	C	D
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
17 この学校のクラブ活動は活発である。	1年	21.0%	53.2%	24.6%	1.2%
	2年	18.2%	54.1%	23.6%	4.1%
	3年	26.7%	50.0%	18.3%	5.0%
18 学校は子どもに生命を大切にする心や社会ルールを守る態度を育てようとしている。	1年	49.6%	45.4%	3.8%	1.2%
	2年	21.0%	68.0%	9.7%	1.3%
	3年	21.8%	68.3%	8.3%	1.6%
19 子どもは、学校に友達がいるといっている。	1年	44.4%	36.3%	9.0%	10.3%
	2年	41.9%	51.3%	2.7%	4.1%
	3年	31.7%	60.0%	3.3%	5.0%
20 学校は、子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。	1年	31.4%	66.2%	1.2%	1.2%
	2年	25.2%	66.6%	6.9%	1.3%
	3年	20.1%	70.0%	8.3%	1.6%

保護者用学校教育自己診断アンケート集計 (%)

2 学校運営に関するもの

診 断 内 容	学年	A	B	C	O
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
21 地震や台風などの場合の対応については、子どもや保護者に行行動マニュアルが知らされている。	1年	17.1%	70.1%	9.0%	3.8%
	2年	32.1%	58.3%	8.3%	1.3%
	3年	36.8%	51.6%	10.0%	1.6%
22 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる。	1年	32.7%	51.9%	10.3%	5.1%
	2年	27.9%	59.7%	11.1%	1.3%
	3年	25.1%	58.3%	11.6%	5.0%
23 学校は施設・設備を有効に利用している。	1年	20.9%	64.9%	14.2%	0.0%
	2年	22.4%	70.8%	5.5%	1.3%
	3年	26.8%	65.0%	6.6%	1.6%
24 学校は、防災や防犯、事故防止に配慮し、施設・設備の点検を行っている。	1年	40.5%	40.2%	15.5%	3.8%
	2年	36.3%	55.5%	6.9%	1.3%
	3年	35.1%	55.0%	8.3%	1.6%
25 学校は、保護者や地域の人が授業を参観する機会を設けている。	1年	56.1%	27.2%	14.2%	2.5%
	2年	22.3%	59.7%	11.1%	6.9%
	3年	20.1%	58.3%	13.3%	8.3%
26 学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に行っている。	1年	34.0%	46.7%	15.5%	3.8%
	2年	23.7%	62.5%	13.8%	0.0%
	3年	28.4%	58.3%	13.3%	0.0%
27 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	1年	44.4%	40.2%	12.9%	2.5%
	2年	23.7%	68.0%	8.3%	0.0%
	3年	26.8%	61.6%	10.0%	1.6%
28 学校では子どもに関する個人情報が守られている。	1年	48.3%	44.1%	6.4%	1.2%
	2年	25.1%	70.8%	4.1%	0.0%
	3年	28.4%	63.3%	5.0%	3.3%
29 学校は、教育情報について、提供の努力をしている。	1年	37.8%	50.6%	11.6%	0.0%
	2年	20.9%	62.5%	16.6%	0.0%
	3年	21.8%	61.6%	11.6%	5.0%
30 学校では、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている。	1年	33.9%	49.3%	16.8%	0.0%
	2年	19.6%	59.7%	16.6%	4.1%
	3年	20.1%	65.0%	11.6%	3.3%

## 保護者からの学校教育自己評価の分析

### 1 教育活動に関するもの 1~20

全般的に高い好意的評価を頂いている。担任が保護者との連携できるように家庭訪問・懇談等を重ねるなど直接保護者との関わりを持つ事で、教育活動や方針についての誠意が伝わっている。教科においても生徒の学習不安を取り除くことで保護者の信頼をえられていることが数字に表れている。項目.13,14,15での、進路に関する項目において、1. 2学年での評価にやや不安感の表われが感じ取れる。進路ガイダンスを組み入れた。保護者に正確な情報が届くように伝達方法を工夫したい。

### 2 学校運営に関するもの 21~30

「学校運営に関するもの」について、全般的に高い好意的評価を頂いている。施設・設備に関しては、生徒を主体に考えた設備を必要に応じて、学校生活を活性化させたい。教室や特別教室へ空気清浄機2台を設置するなど感染症対策に伴う内容が多かったように思う。  
毎年学年ごとに授業参観の機会と保護者会を実施している。多くの来校を期待する。

### [総括]

本校に入学をして頂き、お預かりした子どもたちを三年間で如何に成長させ、付加価値を高めて卒業に導いていくかが最も重要な課題である。令和2年度は例年ない新型コロナウイルス感染症により、教育活動を実施する中で様々な対応を図っていく必要があった。そのためすべての行事の意義を改めて見直す機会ともなった。宿泊研修など実施することができなかつた行事もあったが、大きな行事である修学旅行や文化祭等を無事実施することができ、感染者を出すことなく令和2年度を終えることができたことは一つの成果だと言える。さらにオンライン授業に向けての取り組みの一環としてオンラインシステムであるgoogle educationを導入したこと、ご家庭や生徒と適切なタイミングでの的確な情報提供を行うことができてきた。そのことがいくつかの項目で数字に反映されているように思う。今後、学級運営や教科指導、進路指導など活用の幅を広げていくことで本校の新しい教育活動のありかたを模索していきたい。

学校運営については授業力向上委員会発足以降、教員の授業力には着実に成果が表れ、生徒や保護者との信頼を築くことができている。ただ、教員間については2022年度の新学習指導要領実施を前に教育課程や教育計画、指導計画など綿密に話し合いをする必要がある。しかし足りていない状況が教職員アンケートの数字に表れている。また、生徒のアンケートからは学習において前向きに取り組めていないという意見が多かった。指導のサイクルとして課題に対する目標を持たせ、達成することで生徒が自信を持つことができるよう、きめ細やかな指導が重要だと感じている。この課題とともに、人材育成・授業力向上への取り組みと各活動の向上に引き続き取り組んでいく。